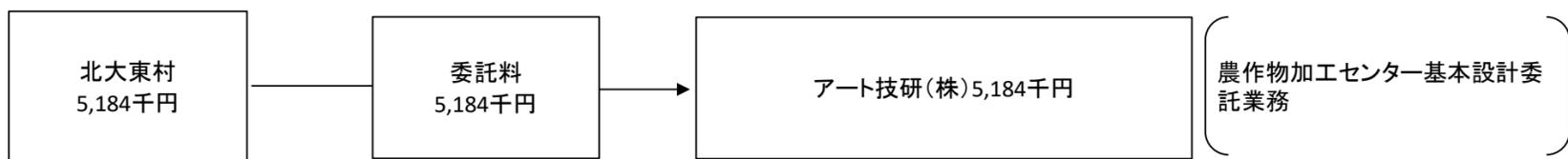


市町村名	北大東村						
平成30年度沖縄離島活性化推進事業費補助金検証シート							
事業名	農・福・観連携6次産業推進活性化事業	事業類型	<input checked="" type="checkbox"/> 産業振興 <input checked="" type="checkbox"/> 定住促進 <input type="checkbox"/> その他				
担当部課名	経済課	事業実施(予定)年度	平成29年度～令和2年度				
事業内容	産業振興及び定住促進を図るため、農作物加工センター(農業加工施設)を設置する。また、当該センターの運営法人(社会福祉法人)設立支援、職場適応援助者育成研修を実施する。						
先導性に係る取組	<input checked="" type="checkbox"/> 自立性 <input checked="" type="checkbox"/> 官民協働	<input checked="" type="checkbox"/> 政策間連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業推進主体の形成	<input checked="" type="checkbox"/> 離島活性化を担う人材の確保・育成 <input checked="" type="checkbox"/> その他				
効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度(令和3年度)						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「補助金」+「市町村負担」ベース)		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	6,000	5,672			
		(b) 予算現額	6,000	5,672			
		(c) 増減額(b-a)	0	0			
		(d) 繰越額	0	0			
		A. 計(b+d)	6,000	5,672			
		B. 執行済額	6,000	5,184			
		うち補助金充当額	4,800	4,147			
		次年度繰越額	0	0			
		執行率(%) (B/A)	100.0%	91.4%			
予算の状況の説明	当初の計画どおり基本設計を作成し、事業は適正に執行できた。不用額488千円については、委託の入札残によるものである。						
活動目標(指標)及び達成状況	活動目標(指標)	達成状況					
		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度		
	農作物加工センターの基本設計	目標 ()	(1)	()	()		
	実績		1				
目標	()	()	()	()			
実績							
達成状況説明	基本設計を平成31年3月に策定した。						
成果目標(指標)及び進捗状況	成果目標(指標)	基準値(28年度)	H29年度	H30年度	R1年度	目標値(R3年度)	
	農業支援センターでの障がい者の雇用	目標	()	()	()	(5人)	
		実績	-			-	
	成果目標(指標)	基準値(28年度)	H29年度	H30年度	R1年度	目標値(R3年度)	
	農作物加工センターの加工品販売額	目標	()	()	()	(6,780千円)	
		実績	-	-	-	-	
進捗状況説明	農作物加工センターでの障がい者の雇用人数については、施設整備後のR3年度に5人を見込んでいる。農作物加工センターの加工販売額についても同様に、R3年度に6,780千円を見込んでいる。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<p>○「障がい者の雇用」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・村内の高齢農家では労働力不足が生じている一方、障がい者の雇用の場は不足している状況である。 <p>○「加工品販売額」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・村内には農産物の加工施設がないため、特産品の製造のための加工は島外で行っている状況である。 	<p>○「障がい者の雇用」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・村内の高齢農家で生じている労働力不足へ対応するため、農業の担い手となり得る障がい者と高齢農家とのマッチングが必要である。 <p>○「加工品販売額」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・島内で特産品等の製造・加工ができる体制を整備し、現在島外で行われている作業を島内で行うことにより島の経済振興を目指す必要がある。
今後の取り組み方針		
<p>○「障がい者の雇用」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般社団法人 北大東島振興機構が主体となって、農業の担い手となる障がい者と労働力を求めている高齢農家とのマッチングを行う。 <p>○「加工品販売額」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般社団法人 北大東島振興機構が主体となって、島内に農産物の加工等が行える施設を設置し島内の経済振興を図る。 		

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	補助対象事業費	補助金充当額	市町村負担金	補助対象外経費
5,184	5,184	4,147	1,037	0



資金の流れ、費目・用途の点検評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	指名競争入札を行っており妥当と考える。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	積算については、3者見積によるものとなり妥当と考える。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	-
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	費目・用途に関しては、予算要求時に財政担当の査定を受けており、かつ、検収時において確認を行い適正であった。